



発行所 東京薬科大学 新聞会 責任者 藤村ゆりか 新聞会 会員 大募集

祭りの秋

もうすぐ本学では、学生にとつて最大のイベントとも言える「東薬祭」と「体育祭」が開催される。共に常日頃の活動の成果を表し、他団体との親睦を深める良い機会であり、また東薬祭では近隣の住民など学外者との交流の場ともなっており、雨の多い秋とも準備も大変であろうが、各々成功をめざして頑張ってください。

体育祭

問津に迫つた体育祭に先駆け、滝沢浩体育部門長にお話をいただきました。毎年多くの団体、個人の方の体育祭への積極的な参加を大変喜ばしく思っています。今年の体育祭は次の様な三部門構成とし、一部と三部は真面目な競争種目を、二部には楽しめぬ競技を配つてみました。

薬祭

十一月二日から五日にかけて東薬祭が開催される。今年度のテーマは「Go Straight」に既メインイベントといえはあの二〇〇勝投手、村田兆治氏による講演会である。テーマは「人生、先売完投」。彼の長い野球人生活の中で得たもの、感じた事についてあの控えめな口調で淡々と語ってくださる事であろう。今回の講演の中で彼は、人生を大きく変えたに違いないアメリカ医療についていふ所を予定だそうである。我々薬学生にとっては、良い経験になると思われので、多くの学生の参加を期待する。なお、会場は四三一大講教室だ。

前警、今年も増加

女 (%)	男 (%)
22.12	47.67
10.81	43.00
9.28	25.17
18.34	48.30

後期授業開始早々、アドバタイザから手渡された前期試験の結果は皆さんどうだったであろうか?今年度の前期試験に於ける警告者の調査の結果をまとめた。(上グラフ参照)これを昨年の警告者率と比較してみると次のようになる。

一年 男子二・三〇%増 女子六・一九%増
二年 男子二・〇一%増 女子二・〇一%増
三年 男子一・〇〇%増 女子一・〇五%減
四年 男子一・一六%増 女子八・一六%増

減少している所はあるもの、毎年高い警告率を出している一二年男子は今年も増えているのだ。公演時間を二十分程すぎた頃、ようやくポールが登場。盛大な歓声の中、最新アルバムのおブニングナンバー「強力インストラクタイルド」で会場は開始早々総立ちとなった。バック

熱唱・ポールサイモン は世界中から集まったサボリトメンバががっちり固めていたので演奏の方も申し分ない。コンサート中盤ときわ盛大な歓声が上がったのは「明日に架かる橋」の登場のためだ。次にまさしく「オプ・サイレント」を弾き出したのは「オプ・サイレント」のコンサートは一番古い曲で幕を閉じたのであった。

院試結果

この度、平成四年度大学院修士課程の入学試験の結果が発表された。

- 薬学専攻 志願者数：百十七名 (十名) 合格者数：五十五名 (八名)
- 医療薬学専攻 志願者数：四十一名 (十名) 合格者数：二十一名 (六名)

薬味

★談話室を誰もが気持ちよく利用できるような学生に協力委員会から出された。これによって、談話室がずいぶんきれいになったようだ。以前、テーブルのあちこちに散らかっていた空き缶やゴミは今ではもうほとんど見られぬ。今や立派な社会問題であるのが東京都だ。埋め立てる場所が限られているにも関わらず、ゴミは増加し最近ばかりである。ゴミは最近のゴミ問題の深刻さは浸透しつつあるようだ。自治体単位でのゴミ減量作戦や、スーパーでの買い物袋持参の奨励、牛乳パックの回収など主婦層を中心とした積極的な活動が見られる。一方、リサイクル商品の見直しも進められている。ゴミの再利用は環境美化を進めるのにも有効だ。観光地などの中には、ゴミはゴミ箱にとりあえずは各自持ち帰るよう呼びかけているところもあるらしい。ところがゴミの再利用は当然ながら費用のかからぬ利用にあまりにも様々なアイディアが考案されているようだ。先日新聞で、ある会社の開発したスロットマシン付き空き缶回収機の試作品に関する記事を読んだ。この機械はアルミ缶とスチール缶を分別してプレスするものらしい。ゲーム感覚で空き缶回収。だが、はたして効果はあるのだろうか?これにゴミの回収施設がしっかりと人間がそれを利用しなれば話にならない。ゴミ箱が溢れる、テーブルの上にゴミが散らばる、ゴミ箱が個人が気が付かない限りゴミ問題は解決しない。せつこくきれいな談話室が、ゴミ問題にかかっている。あやばう。

クラス活動費

学生の見聞を問う

一年生にのみ配分し、四年間で消費する。 (一五・七%)
自治委員会がオリエンテーションを主催してその費用に当てる。 (四・六%)
自治委員会活動費用、中でもクラスへの通知や学生アンケート、学生への公示のように、クラス単位、学生全体に關係のある活動の費用に当ててよい。 (一三・〇%)

平成三年度前期学生大会に於いて繰り越されたクラス活動費の扱いが問題となった。現在、クラス活動費は各クラス一万円が割り当てられ、クラス名簿の作成などの費用に当てられているが、ほとんどが使われずに繰り越されていく。前年度決算では自治委員会予算の残金は三十四万円にのぼり、その大半が繰り越されたクラス活動費である。クラス活動費に生じる諸問題を改善するために、自治委員会によるアンケートが行われた。その結果を以下に掲載する。

問一 あなたは今まで、クラス活動費の存在を知っていますか？
一、知っている (三八・〇%)
二、知らない (六〇・七%)
問二 クラス活動費をどうしたら良いですか？
一、今まで通りでよい (一五・二%)
二、自治会規約を改正して「使用されなかったクラス活動費は、次年度の自治会分配金に返却する」とする (二〇・三%)
三、自治会規約を改正して「クラス活動費は毎年

前回学生大会でかなり問題になったにも関わらず、クラス活動費の存在を知らなかった学生が約六割もいた。特に一年生男子では七十六%もの学生がクラス活動費の存在を知らず、学年が上がるにつれてその割合は少すずつではあるが減少しているものの四年生でも半数以上に達する。クラス活動費が知られていない理由としては入学時の説明不足が挙げられるであろう。問二に於いては、「未使用のクラス活動費は自治会分配金に返却する」という解答が最も多かった。しかしその方法ではクラブ等の予算は増えるかも知れない、一般学生には何の利益もない、それゆ

え、クラス活動費はクラブ等に無所属の学生への自治会費の還元の為にあるという当初の目的の外に於いてしまう。その他の意見として、クラス活動費は「なくてはならない」というようにクラス活動費を必要とする意見も多々ある。自治委員会活動費用、中でもクラスへの通知や学生アンケート、学生への公示のように、クラス単位、学生全体に關係のある活動の費用に当ててよい。 (一三・〇%)

須賀教授、学生担当に

学長補佐(学生担当)が石戸教授から須賀教授へと交代した。そこで須賀教授が前任にあたってのご挨拶を頂いた。学長補佐(学生担当)に就任して 臨床生化学教室 教授 須賀哲弥

学生の関心を高めるには

おつ。もつとアピールすればよいのだ。行事連絡の例なら公示だけでなくビラ配り、放送、横断幕を貼るなど、アンケートの例で言うと、出席カードのように、ただ配るだけでなく、記入して前の机まで出しに行くというのがある。そんな人がいるだろうか。さらに

はできないが、これからはクラス活動費の必要性から考えなければいけないと思う。アンケート結果は予算関係特別委員会に報告した後、自治委員会に於いて後期学生大会までに話し合う予定である。今回のアンケートは前期学生大会で決まったように、未使用のクラス活動費の扱い方法などについて学生の意見を取り入れるために行われたものである。このアンケートの結果は今後クラス活動費の改正を目的として開かれる予算関係特別委員会でも活かされるべきであろう。今後の審議の行方が注目される。

もにすることを、学生諸君も法人・教職員と同様に、それぞれの立場を尊重しつつ、学生としての本分を全うするために努力する責任がある。その役割を果たして、はじめての自信と誇りをもつことが出来る。

二、学生の権利・学生諸君の権利とは、本学でよりよい教育を受けることであり、豊かな学生生活を送ることである。そのためには諸君の権利を大いに主張すべきである。諸君の主張が正しいものであるならば、大学はそのための努力をすべきである。学生担当に答えてほしいことを訴えることだ。得たの知れない街頭アンケートのような心あてない思いのこみ無関心と分けるにはどうすればいいのか。簡単にいってしまう

新談話室ニツクネーム募集

四月下旬に増築工事が完了した新談話室であるが、使い心地はいいか、あるいは、外の明かりを窓から多くとり、きれいな環境や新しいい椅子や机が椅子に加え、「自習室」としての機能も加わった新談話室は、どちらかと言えば利用者の層の狭かつた従来の談話室と比べると、スペースが増えたとはいえない。増えたとはいえない理由では、利用者が大幅に増えたよう

これは諸君の意見を傾聴し、それを大学へ伝えるための存在であり、また同時に大学側の考えや方針を諸君に伝えるための存在であると理解している。

三、学生生活について。大學生生活は主体的、能動的に送って頂きたい。勉学はもとよりクラブ活動や友人との付き合いなど学生生活のいろいろな事柄に積極的に行っている精神的にも肉体的にも大いにエネルギーを使ってほしい。そこで蓄積した情熱が集中力とかは、その後の人生の中で必要となり容易にわき出てくる。そのエネルギーが学生生活の意義であり、いまエネルギーを惜しんだ生活は何もない。

四、アマチュアからプロフェッショナルへ。薬学で何を学ぶか。それは生命に対する畏敬、正義感と倫理感を持ち

それを実行できる人間になることである。そしてそれを打ち立てる薬学的知識・技術を学ぶことである。薬学生としての生活は薬学生としてのマチュアからプロフェッショナルへ成長する過程である。貴重な学生生活を怠るものにするためには、まず諸君自身にそれを求める姿勢が必要ではないか、大学はそれの期待に答えるものでなければならぬと思う。

五、浪費をしよう。諸君達の貴重な青春のエネルギーをいろいろなことに浪費してもらいたい。ただし、その時には、いつも大いに頭を使い、体を使い、情熱を燃やそう。そして、他人を知ることができ、またその過程で、諸君はかけがえのない友人を得、素晴らしい思い出を積み、今後の人生への大切な財産を蓄積することになるに違いない。

こういって厚生施設のことについて学生が関心を持つのは非常に重要な事だ。なぜなら厚生施設の建築費用は他ならぬ。学生が何と言わなければ学校サイドもどのように施設を運営していくかわからないのは当然だろう。

その良い例が前期学生大会で問題になった「全天候グラウンド」だ。大学サイドと学生の意志疎通が図られていないと利用価値のあまりない施設に多額の学費が浪費されてしまっている。

執行委員会、自治委員会、新聞会では学生が厚生施設に對してどのような希望を持っているかを調査する予定。詳しくはまだ未決定の部分が多いため、報道できないが、アンケート調査を行うというのが有力な説だ。学生諸氏の協力をお願いする。

台風通過

九月十九日(木)午後、大型で並の強さの台風十八号は北上の速度を上げ、午後九時過ぎには房総半島の東海上を通り、この台風十八号による大雨の影響は各地に大きな被害を及ぼし、東京薬科大学も少なからずその影響を受けた。

その影響とは同日の三限以降の講義や実習がすべて中止となった事である。中止の連絡があったときは、教室内はいざわめいたが、掃毛が困難な人も多かったはずだ。実は講義や実習が中止になったのは大雨のためJRや私鉄各線が各地で不通状態や運行遅延の状態になったからである。東葉近辺では京王相模原線が調布一京王多摩センター間で土砂崩れのため終日運休のほか、JR南武線や横浜線、武蔵野線が不通や徐行になるなど終日混乱した。徐行運転の自転車のようなスピードであるいはかえって遅くなったしまった人が多かったであろう。

また十月十二日(土)にも台風二十一号と二十二号が日本に接近し、武蔵野線では東所沢一府中本町間で不通となり小田急多摩線では列車が脱線し七名が負傷した。そして今年秋は特に台風の被害が大いようである。

編集後記

八月二十五・二十六日のマウンテン富士ツアーが、フェスティバルは超燃えだ。そのあと日本テレビの永井美奈さんと仕事をしたい。会話をした。仕事をした。(ふんふん)

S台風が学校ごと吹っ飛ばして、くれれば良かったのに。悪い子。

ポール・サイモンのベストアルバムの解説書には「ほんとう話になりません。(ほんとう)武蔵野線が止まる。学校が遠く。今日は実習テスト。(ぎよ)先輩に変わったニツクネームを付けてください。(あや)誰か@今回の分析実習はもつと前々から用意していたらきんちとできたのに。と思う人、手を挙げて。(鳥籠茶一)